

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	収益の確保		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
診療報酬を確実に得るための診療報酬改定への対応、DPC分析の強化、査定・返戻の縮減等による収益の確保	県	診療報酬改定への対応、DPC分析の強化、査定返戻の縮減等			
		入院診療単価対前年比			
		101.6%	101.6%	101.6%	
担当部課【連絡先】	病院事業局経営課		【 098-866-2636 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)							
(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	県立病院医事業務強化事業			予算事業名	県立病院医事業務強化事業		
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度			
				主な財源	実施方法		当初予算額
県単等	委託	14,806	19,308	県単等	委託	20,753	
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画			
令和6年度診療報酬改定講習会への受講及び勉強会開催。電子カルテ指導料等の記載内容点検、インターフェイスの確認。医事算定点検指導を行った。				診療報酬改定に係る新設項目分析、入院算定業務内製化及び診療情報管理士の業務見直し、医事業務強化チームによるレセプト点検及び施設基準届出助言			
活動指標名	入院診療単価対前年比		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	—	103.2%	96.5%	101.6%	95.0%	順調	算定点検について、令和5年度は26,057,340円の請求漏れ及び10,180,480円の過剰請求防止があった。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>医事課のみならず医師、看護師、パラメディカルの職員も含め診療報酬改定等の勉強会や質疑応答を行うことにより、収益確保の重要性等について意識醸成が図られた。</p>	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
<p>①委託職員の賃金体制の見直しで熟練職員の定着を目指す。 ②県職員の内製化と施設基準管理システム導入による基準の見直しや適時調査対策を行う。 ③医事業務強化チームを2チーム編成にし、点検作業の強化を図る。</p>	<p>①プロポーザルによる委託事業者の選定基準について、賃金体制の見直しを行った。 ②県職員の内製化による医事算定の知識向上及び施設基準の見直しを行い新規届出を実施した。 ③医事業務強化チームによる県職員及び各病院、診療所向けの点検作業のための勉強会を実施した。</p>

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	<p>①医事算定の委託業者の能力に個人差があり診療報酬請求書点検に問題がある。 ②県職員の短期間での移動等による専門知識の希薄化や担当職員のマンパワー不足がある。</p>	① 執行体制の改善	<p>①委託職員の賃金体制の見直しで熟練職員の定着を目指す。②県職員の内製化と施設基準管理システム導入による基準の見直しや適時調査対策を行う。</p>
② 他の実施主体の状況 (内部要因)	<p>①医事業務強化チームは現在1チームで行っているが、全県立病院の点検を行うには厳しい状況である。</p>	② 連携の強化・改善	<p>①医事業務強化チームを2チーム編成にし、点検作業の強化を図る。</p>

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	費用の縮減		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
材料費等の適正化、委託業務の見直し等による費用の縮減	県	材料費の適正化、委託業務の見直し			
		医療材料費率			
		20.9%	20.9%	20.9%	
担当部課【連絡先】	病院事業局経営課		【 098-866-2636 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)																																	
(1) 取組の進捗状況				(単位: 千円)																													
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予算事業名</th> <th colspan="2">材料費縮減PRJ支援事業</th> </tr> <tr> <th>主な財源</th> <th>実施方法</th> <th>R4年度 決算額</th> <th>R5年度 決算見込額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>委託</td> <td>8,437</td> <td>8,456</td> </tr> </table>				予算事業名		材料費縮減PRJ支援事業		主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	県単等	委託	8,437	8,456	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予算事業名</th> <th colspan="2">材料費縮減PRJ支援事業</th> </tr> <tr> <th colspan="3">R6年度</th> <th></th> </tr> <tr> <th>主な財源</th> <th>実施方法</th> <th colspan="2">当初予算額</th> </tr> <tr> <td>県単等</td> <td>委託</td> <td colspan="2">9,240</td> </tr> </table>		予算事業名		材料費縮減PRJ支援事業		R6年度				主な財源	実施方法	当初予算額		県単等	委託	9,240	
予算事業名		材料費縮減PRJ支援事業																															
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額																														
県単等	委託	8,437	8,456																														
予算事業名		材料費縮減PRJ支援事業																															
R6年度																																	
主な財源	実施方法	当初予算額																															
県単等	委託	9,240																															
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画																													
<p>県立病院で調達する医薬品及び診療材料に関して、本庁にて一括交渉を行った。また、安価な製品への切替提案等を行い材料費縮減を図った。</p>				<ul style="list-style-type: none"> 診療材料に関して、値上げに対する費用縮減に向けた取り組み 薬品卸業者評価制度に関する情報収集 																													
活動指標名	医療材料費率		R5年度			進捗状況	活動概要																										
実績値	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B																												
	—	23.7%	24.6%	20.9%	84.9%	概ね順調	<p>医薬品及び診療材料について、一括交渉を行い、交渉前時点と比較して年間で約9,400万円の費用引下となった。</p>																										
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果																																	
<p>不採算品再算定による単価値上げ、高額医薬品の使用増、輸送費及び原材料費の高騰による値上げ等の影響により材料費は増加したが、医薬品及び診療材料について一括交渉により一定の費用縮減効果はあった。</p>																																	
(2) これまでの改善案の反映状況																																	
令和5年度の取組改善案				反映状況																													
<p>現在の担当1名の体制から、担当1名+副担当の2名体制とすることで、途切れることなく継続的な交渉及びノウハウの蓄積ができることが見込める。他院との連携を図り情報収集等を行うことで、他院の状況、他院に対する卸業者の対応等を知ることができ、よりスムーズに交渉に臨めることが見込まれる。後発医薬品への切替を促進し、薬品費の縮減に努める。</p>				<p>執行体制に関しては、例年とおり担当1名の体制となっている。委託業者を通して、他院の状況等を把握し、交渉及び採用品切替等取り組みを行った。現採用品と提案品の比較表を作成し、切替促進を行った。</p>																													

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	医療材料関係は例年、採用1年目の職員1人が担当(期間は3年)継続的に卸業者と価格交渉をする知識及び経験が必要となるが、現在の人員配置では交渉のノウハウを蓄積することができていない。	① 執行体制の改善	現在の担当1名の体制から、担当1名+副担当の2名体制とすることで、途切れることなく継続的な交渉及びノウハウの蓄積ができることが見込める。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	昨今の円安、ウクライナ情勢及び物価高騰等により、医療材料の定価の値上げ、輸送費の高騰等があり、材料費もその影響を受けた。	② 連携の強化・改善	他院との連携を図り情報収集等を行うことで、他院の状況、他院に対する卸業者の対応等を知ることができ、よりスムーズに交渉に臨めることが見込まれる。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	令和3年度から薬価の毎年改定が始まり毎年薬価が縮減されている。また、令和6年度においても不採算品再算定となる薬品が多数あることから、薬価値引率の悪化が予想される。	⑥ 変化に対応した取組の改善	後発医薬品への切替を促進し、薬品費の縮減に努める。

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	質の高い医療提供体制の充実・高度化	施策	①地域医療連携体制の構築
			施策の小項目名	○県立病院の持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備
主な取組	医師の確保		対応する成果指標	回復期病床数
施策の方向	・ 県立病院については、地域における中核的な公的医療機関としての役割に応じた安定的な医療提供ができるよう、持続的な経営の健全化と必要な医療提供体制の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
地域の中核的な公的医療機関として急性期医療を安定的に提供するために医師確保に取り組み、回復期病床との機能分化を図る。	県	他の医療機関との協力連携強化、医師募集情報の発信、各種事業による医師の安定確保			
		地域・離島医療確保モデル事業を活用した招聘医師数(累計)			
		10名	10名(20名)	10名(30名)	
担当部課【連絡先】	病院事業局管理課		【 098-866-2123 】	関連URL	-

様式1 (主な取組)



2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名		地域・離島医療確保モデル事業		予算事業名		地域・離島医療確保モデル事業
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	4,232	3,874	県単等	直接実施	14,717
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
医師募集を積極的にアピールするために、病院事業局のホームページをリニューアルした。				ホームページを活用した医師募集の取り組みを引き続き行う。		

活動指標名	地域・離島医療確保モデル事業を活用した招聘医師数 (累計)		R5年度			進捗状況	活動概要
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	25名	27名	28名	10名 (20名)	100.0%	順調	県立病院での勤務を希望する医師に、職場、住環境を含め見学してもらい、安心して就職できるように案内する。

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
ホームページのリニューアル及び、医師求人サイト等から病院事業局のホームページへ誘導する仕組みを継続した結果、招聘数の増加に繋がり目標値を上回ることができた。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
○費用削減のために、広告業務委託を中止。病院事業局のホームページを活用し、費用を抑えて招聘数増加に取り組む。	これまでの広告業務委託を中止し、病院事業局のホームページを活用するなど費用削減を図りながら招聘数の増加につなげた。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	広告業務委託を中止し、病院事業局のホームページを活用した募集に切り替えた結果、前年度と同様事業への応募者を確保することができた。	⑤ 情報発信等の強化・改善	ホームページを定期的に更新し、情報発信の強化に取り組む。